

参考資料集

～ 福岡シティ銀行～

資本増強額

(億円)

	資本増強申請額			自力調達額			今回の資本増強を契機とした合計額
	優先株	劣後債	計	普通株	優先株	計	
福岡シティ銀行	-	700	700	-	-	-	700

福岡シティ銀行の劣後債は優先株への転換権付であり、平成14年4月1日から転換を請求し得る。

公的資金による資本増強額及び商品性一覧

	優先株			劣後債		
	資本増強額	配当利回り	転換開始時期	資本増強額	利率	年限
福岡シティ銀行	-	-	-	700億円	1.20%	永久
転換後	700億円	1.20%	19年1月31日	-	-	-

福岡シティ銀行の劣後債は優先株への転換権付であり、平成14年4月1日から転換を請求し得る。

(資料1)

業務純益等の推移

(億円)

	業務純益										総資産額 (平残ベース)	
	14/3月期 見込み		18/3月期 計画		資金利益		経費		物件費			
					14/3月期 見込み	18/3月期 計画	14/3月期 見込み	18/3月期 計画	14/3月期 見込み	18/3月期 計画	14/3月期 見込み	18/3月期 計画
福岡シティ銀行	217	293	582	626	398	374	172	164	201	186	27,730	29,501

(注) 業務純益は、一般貸倒引当金繰入前。

総資金利鞘・預貸金利鞘、経費率の推移

(%)

	総資金利鞘		預貸金利鞘		経費率							
	14/3月期 見込み		18/3月期 計画		14/3月期 見込み		18/3月期 計画		人件費率		物件費率	
									14/3月期 見込み	18/3月期 計画	14/3月期 見込み	18/3月期 計画
福岡シティ銀行	0.69	0.87	1.04	1.28	1.56	1.38	0.67	0.60	0.79	0.68		

自己資本比率(単体ベース)の推移

(%)

	14/3月期 見込み	15/3月期 計画	16/3月期 計画	17/3月期 計画	18/3月期 計画
福岡シティ銀行	4.59	8.06	8.08	8.10	8.25

(注) 14年3月期の自己資本比率計算上は、公的資金700億円は無担保転換社債(劣後特約付)であるため、Tier に算入されるが、Tier 上限の枠があるため、自己資本比率向上には大きく寄与しない形になっている。15年3月期においては、優先株に転換される見込みであるため、Tier に算入される。

(参考)自己資本比率(連結ベース)の推移

(%)

	14/3月期 見込み	15/3月期 計画	16/3月期 計画	17/3月期 計画	18/3月期 計画
福岡シティ銀行	4.54	7.71	7.72	7.74	7.88

(資料2)

リストの状況

1. 役員数、従業員数等

(人、百万円)

	役員数		従業員数		人件費		物件費 (機械化費用を除く)	
	14/3月末 見込み	18/3月末 計画	14/3月末 見込み	18/3月末 計画	14/3月期 見込み	18/3月期 計画	14/3月期 見込み	18/3月期 計画
福岡シティ銀行	12	10	2,210	2,000	17,242	16,400	14,462	13,162

(注) 従業員数については、事務職員、庶務職員合算。在籍出向者を含む。嘱託、パート、派遣社員は除く。

2. 役員報酬・賞与等

	役員報酬・賞与 (単位:百万円)						平均役員退職慰労金		平均職員給与月額	
			うち役員報酬		うち役員賞与		(単位:百万円)		(単位:千円)	
	14/3月期 見込み	18/3月期 計画	14/3月期 見込み	18/3月期 計画	14/3月期 見込み	18/3月期 計画	14/3月期 見込み	18/3月期 計画	14/3月期 見込み	18/3月期 計画
福岡シティ銀行	192	148	190	146	2	2	12	-	375	369

(注) 使用人兼務の場合、使用人部分を含む。

国内店舗数の推移

(ヶ店)

	14/3月末 見込み	18/3月末 計画	増減数
福岡シティ銀行	123	113	10

(注) 出張所、代理店、インストアプランチ、払込専門店、共同利用ATM管理専門支店を除く。

信用供与の状況 (実勢ベース)

(億円)

	国内貸出					
	14/3月末(A) 見込み	15/3月末(B) 計画	(B) - (A)	中小企業向け貸出		
				14/3月末(C) 見込み	15/3月末(D) 計画	(D) - (C)
福岡シティ銀行	22,818	23,242	424	12,921	12,971	50